

自然教育園見ごろ情報

2026年8月13日号

附属自然教育園

検索

詳しくはHPの「見ごろ情報」
をご覧ください
<https://www.ins.kahaku.go.jp/>



今週はここに注目!

ムクロジの若い実が
落ちています



トラノオスズカケ

本来は、四国や九州に生育する植物。
自然教育園のトラノオスズカケは、
江戸時代に、平賀源内が松平讃岐守
の故郷から持ってきたといわれています。



コバギボウシ

橋の欄干につける装飾
品擬宝珠（ぎぼし）と
花の蕾が似ていて、オ
オバギボウシに比べて
葉が小さいことが名前
の由来といわれています。



擬宝珠



サガミラン

神奈川県で初めて発見され、その名
は旧国名の相模国に由来しています。
共生する菌から栄養をもらって生き
ており、葉を持ちません。



ナンバンギセル

南蛮煙管（なんばんぎせる）の名
前は、長い柄の先につく花の形が、
西洋の喫煙パイプ（南蛮煙管）に
似ていることによります。寄生植
物で、ススキ、ミヨウガ等によく
寄生します。



武蔵野植物園で
見られます



ツリガネニンジン

花が釣鐘形であること、根が太く
チョウセンニンジンに似ているこ
とが名前の由来と言われている。
芽生えた若苗は山菜として利用さ
れ、俗にトトキとよばれています。



キンミズヒキ

黄色い小さな花をたくさんつ
けます。蕾をよく見ると、つ
け根からかぎ状の棘が出てい
ます。そのため、実は、動物
などにくっついて運ばれます。



つぼみ

花



ハシラン

花茎（花だけつける茎）が平らで
熨斗（のし）に似ていることから
名前がついたと言われています。
今咲いている白い花もきれいですが、
冬につけるコバルトブルーの
実も美しいので、そちらも是非お
楽しみに！

全域で
見られます



カワセミ

「翡翠（ひすい）」「水辺の宝
石」と呼ばれる、美しい鳥。下く
ちばしが赤いのがメス、黒いのが
オスです。大きくちばしは毎日
の「狩り」で大活躍し、横穴式の
巣穴を掘るときには「ツルハシ」
の役目をします。

ひょうたん池や
水鳥の沼で
見られます

天然記念物及び史跡

科博 自然教育園